

ふるさと納税 その概要と導入の考えは 清水 義朋 議員

質問 ふるさと納税制度についてはいろいろ賛否もあるようだが、制度の概要と考え方を伺いたい。

市長 寄附金控除制度の一環としてふるさとに貢献したいという納税者の思いを活かそうとするもので、当市では市の魅力やまちづくり施策への賛同から寄附へ、また、納税による市民参画、権利義務意識の高揚

を目標に具体的な取組みについて検討を進めている。



▲寄附金税制広報（総務省広報誌6月号より）

耐震シェルター設置に向けての考えは 堀 雄一郎 議員

質問 東京都は耐震シェルターへの助成を始めたが、市の取り組みは、また昭和56年以前の建物の耐震診断、耐震工事の進捗状況は。

市長 まず耐震補強の本旨である既存住宅の耐震化に専念したいと考えており、他市の動向を見つつ判断していきたい。また耐震診断件数は19年度末で3件と少ないが、広報

等での啓発活動を通して促進を図っている。



▲木質耐震シェルター

見送られた五小の防衛補助 市長の考えは 田村 正秋 議員

質問 五小の騒音は低いとして防音工事が見送られたが、3分の1が基地である当市として考えられない事態だ。市側も要請行動をしたとは思いますが、今後の考え方を聞きたい。

市長 数回の騒音測定の結果、適応基準には達していないが、今後の態様の変化もあり得るので、防衛省に直接出向き市の状況を訴え、5市

1町とも連携し、財務省等も視野に入れた要請行動をしていきたい。



▲第五小学校全景

商工会館のエレベーター設置 その取組みは 田村 昌巳 議員

質問 商工会館は市の各種イベントにも利用されるなど市の発展にも寄与しているが、中は階段なのでエレベーター設置が望まれている。その後の進捗状況はどうなっているか。

市長 検討の結果、エレベーターの設置場所に空調設備の機械室が技術的にも、建築基準法上も可能との結論を得る一方、財源が大きな課題

なので、防衛省にも補助メニューとして積極的に要請していきたい。



▲エレベーター設置が望まれる商工会館

どこまで進んでいるか 自転車で走りやすいまちづくりは 阿南 育子 議員

質問 車の使用を抑え、自転車利用者をふやすことはCO2削減にもつながるが、自転車で走りやすいまちづくりはどこまで進み、また今後の予定はどうか、聞きたい。

市長 公安委員会の指定を受け歩道内通行を可能にし、注意標識等設置による安全対策や、講習会の実施で正しい交通ルールの啓発を図って

いる。今後は重要な交通手段と位置づけ、まちづくりを進めていきたい。



▲やなぎ通りの自転車走行注意看板

一般質問 (要旨)

市政のここが聞きたい

今定例会では、議長を除く全議員（19人）が市政全般にわたり一般質問を行いました。質問の概略の掲載は一問とさせていただき4から5ページに掲載しました。一般質問の項目は6ページにすべて掲載させていただきました。詳しくは、11月下旬発行予定の会議録を市役所情報コーナー及び図書館でご覧いただくか、福生市のホームページからご覧ください。

なお、この一般質問の内容は、質問議員に確認しています。

五つの元気の実現 その検討状況は 大野 聡 議員

質問 市長が選挙戦で示された「五つの元気」の実現に向けての着手状況、短期・中期・長期の計画区分等について聞きたい。

市長 計画面での実効性と即行性の確保のため組織強化を図り、企画財政部参事をリーダーとするワーキングチームで作業準備を進めており、年度計画の考え方については、具体



▲ワーキング風景（イラスト）

若年層就労 その就労率向上方策は 武藤 政義 議員

質問 若年層の就労率向上のための取り組み、就労支援の方策は。

市長 ハローワーク青梅との共催で販売職面接会、若年トライアル就職フェアなどを実施、また労働力セミナーの広報掲載やポスター掲示により雇用拡大の周知に努めており、市としても安定した就業が安心した市民生活につながるので、今後とも

関係機関との協力により雇用支援に努めていきたい。



▲市役所のハローワーク情報コーナー

開かれた学校づくり 積極的な情報提供を 乙津 豊彦 議員

質問 平成20年度からの福生市教育推進プランが制定され、開かれた学校づくりの推進として学校からの積極的な情報提供が上げられているが、具体的な内容と意気込みは。

教育長 学校が地域に開かれ、家庭や地域社会が一体となるため、学校だより等の定期的発行、自由参観による学校公開などを行い、あわせ

て学校の教育目標や教育計画、活動状況等を積極的に説明していきたい。



▲第六小学校のホームページ

認定こども園の導入 実現に向けての取組みは 増田 俊一 議員

質問 すみれ保育園の代替施設として認定こども園の導入はとの質問に、庁内の未利用地等検討委員会では法務局跡地を代替地して作業部会を立ち上げて検討するとのことだが、その後の状況と市長の所見を。

市長 当面は民設民営保育園とし、事業者は公募選定、敷地は定期借地権とするなど、作業部会からの報告

があり、今後は児童数の推移を精査したいので時間をいただきたい。



▲市立すみれ保育園